

使用済み切手役立てて

岐阜信金、県社福協に4万枚

岐阜信用金庫(岐阜市神田町)は19日、県社会福祉協議会(同市下奈良)に使用済み切手4万5138枚、ベルマーク3157枚、使用済みプリペイドカード38枚、書き損じはがき42枚を寄贈した。

この1年間、全営業

中島守常務理事(左)に目録を手渡す奥村順一理事。岐阜市下奈良、県社会福祉協議会



員らから募った。同協議会への寄贈は毎年行っており、22回目。同金庫の奥村順一理事業務推進部長が同協議会を訪れ、中島守常

務理事に目録を手渡した。奥村理事は「地域社会の一員として社会福祉の向上に一層取り組んでいく」と述べ、中島常務理事は「継続してのご支援でありがたい」と感謝した。ベルマークは収集している学校に贈り、その他は換金して県内で地域福祉活動に取り組むボランティア団体の助成に充てる。

(鈴木隆宏)